

# 岡山県の景気観測調査

(平成25年7～9月期実績)

平成25年10月28日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
①平成25年7～9月期を前年同期と比較  
②平成25年10～12月期の先行き見通しを平成25年7～9月期と比較
3. 調査時期 9月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業591社
5. 有効回答数 565社 (回収率95.6%)
- |       |      |            |            |             |
|-------|------|------------|------------|-------------|
| 製造業   | 197社 | 食料品29社     | 繊維関連36社    | 紙・印刷・出版21社  |
|       |      | 機械金属32社    | 電気・精密機械13社 | 鉱業・窯業・土石10社 |
|       |      | 輸送用機械器具17社 | その他39社     |             |
| 建設業   | 85社  |            |            |             |
| 卸売業   | 76社  |            |            |             |
| 小売業   | 96社  |            |            |             |
| サービス業 | 111社 |            |            |             |
6. 調査開始時期 平成10年12月

## 7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式

DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、  
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$

## 8. 問い合わせ先 岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2262

岡山商工会議所	企画振興部	TEL(086)232-2262
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	中小企業振興部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

## 平成25年7～9月期「景況概要」

### 「景況は回復基調にあるものの、原材料等コスト高が懸念材料」

景況全体では、DI値がマイナス幅を縮小し、2期ぶりに改善。全業種でマイナス幅が縮小した。項目別では、生産額・売上額DI、受注額DI、製品・商品販売価格DI、資金繰りDI、採算DIはマイナス幅が縮小し改善傾向にある一方で、原材料・商品仕入価格DIは3期連続で大幅にマイナス幅を拡大し、悪化した。先行き見通しDIはマイナス幅が縮小しており、回復への期待感が見られる。

#### 1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲16.6と4～6月期に比べ5.4ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

#### 2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲10.9と4～6月期に比べ3.7ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

#### 3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲9.3と4～6月期に比べ5.2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でマイナス幅が縮小した。

#### 4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲36.8と4～6月期に比べ9.6ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、すべての業種でマイナス幅を拡大させた。

#### 5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は▲3.8と4～6月期に比べ4.8ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、卸売業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、小売業ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

#### 6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は2.2と4～6月期に比べ3.7ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、小売業でプラス幅が拡大したが、卸売業、サービス業でプラス幅が縮小、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

#### 7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲13.6と4～6月期に比べ3.2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、建設業でマイナス幅が拡大した。

#### 8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲24.9と4～6月期に比べ2.1ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、小売業でマイナス幅が拡大した。

#### 9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は5.0と4～6月期に比べ2.1ポイント増加し、プラス幅が増加した。業種別では、建設業でプラス幅が拡大、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業でプラス幅が縮小、小売業でプラスからマイナスへ転換、卸売業でプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

#### 10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は8.0と4～6月期に比べ2.3ポイント増加し、プラス幅が拡大した。業種別では、製造業でプラス幅が拡大、建設業でマイナスからプラスへ転換、卸売業でプラスで横ばいであった。しかし、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

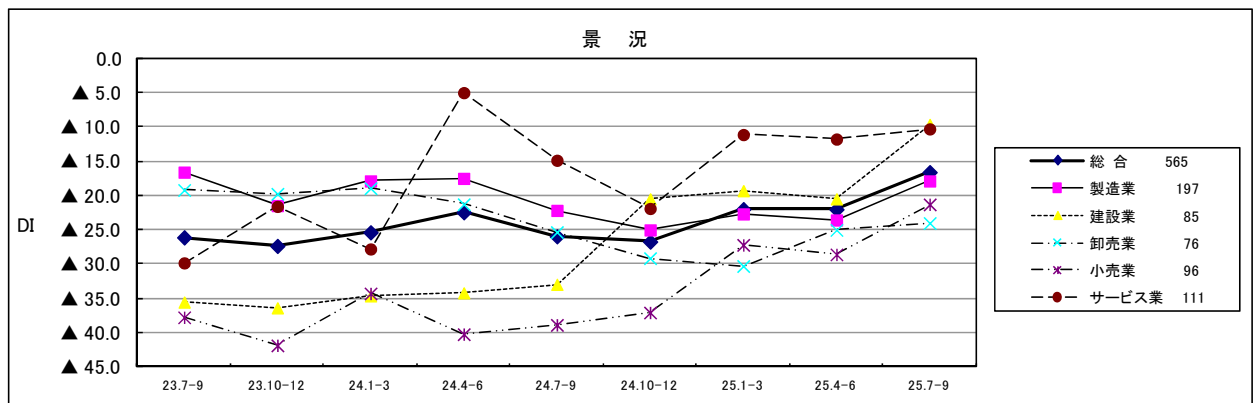
# 1. 景況

## (1) 全体

総合DI（好転—悪化）は▲16.6と4～6月期に比べ5.4ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

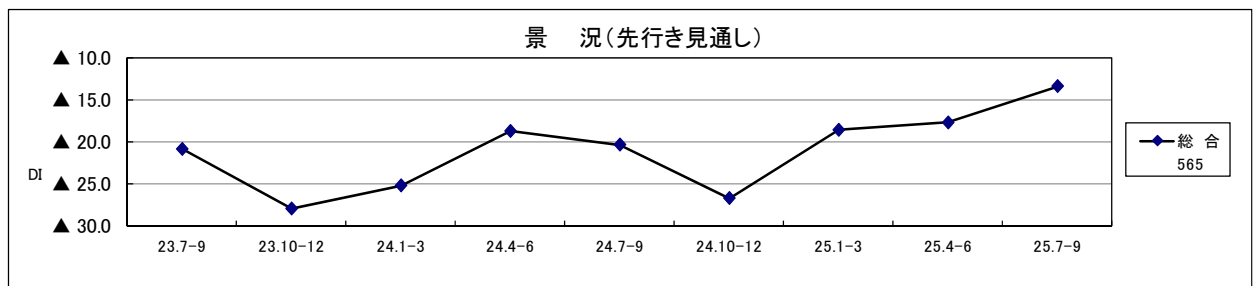
平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲13.4（前回調査時の先行き見通し総合DI▲17.7）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

景況		23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	565	▲26.1	▲27.3	▲25.4	▲22.4	▲25.9	▲26.7	▲22.0	▲22.0	▲16.6
製造業	197	▲16.6	▲21.5	▲17.9	▲17.5	▲22.2	▲25.0	▲22.7	▲23.6	▲17.9
建設業	85	▲35.5	▲36.4	▲34.6	▲34.2	▲32.9	▲20.5	▲19.3	▲20.5	▲9.6
卸売業	76	▲19.2	▲19.7	▲18.9	▲21.3	▲25.3	▲29.1	▲30.3	▲25.0	▲24.0
小売業	96	▲37.7	▲41.8	▲34.3	▲40.2	▲38.8	▲37.0	▲27.2	▲28.6	▲21.3
サービス業	111	▲29.8	▲21.6	▲27.8	▲5.0	▲14.9	▲21.9	▲11.1	▲11.8	▲10.3



### <参考> 先行き見通し

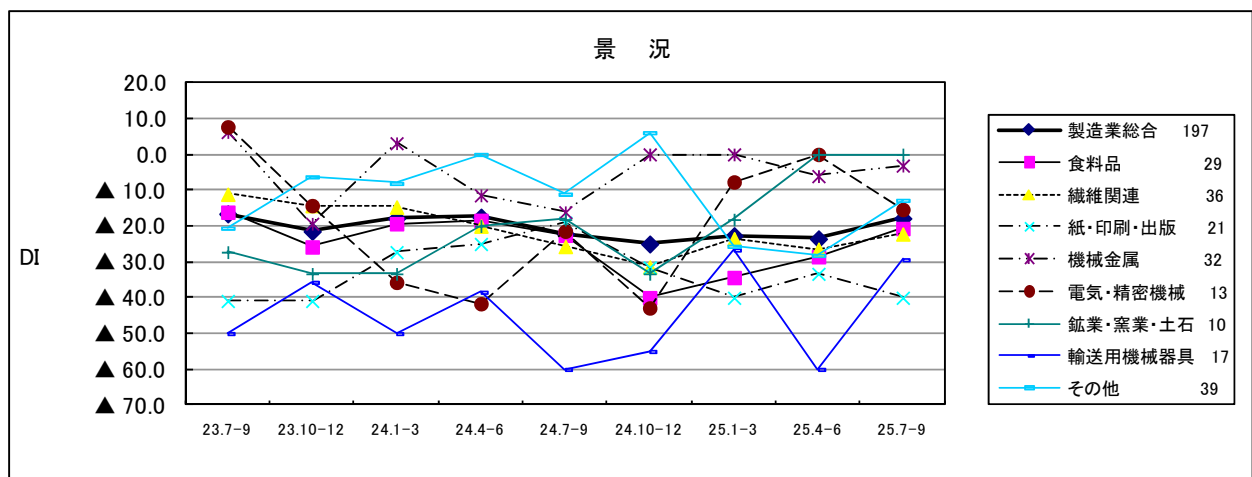
先行き見通し		23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	565	▲20.9	▲28.0	▲25.2	▲18.8	▲20.4	▲26.7	▲18.6	▲17.7	▲13.4



## (2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅を拡大させた。

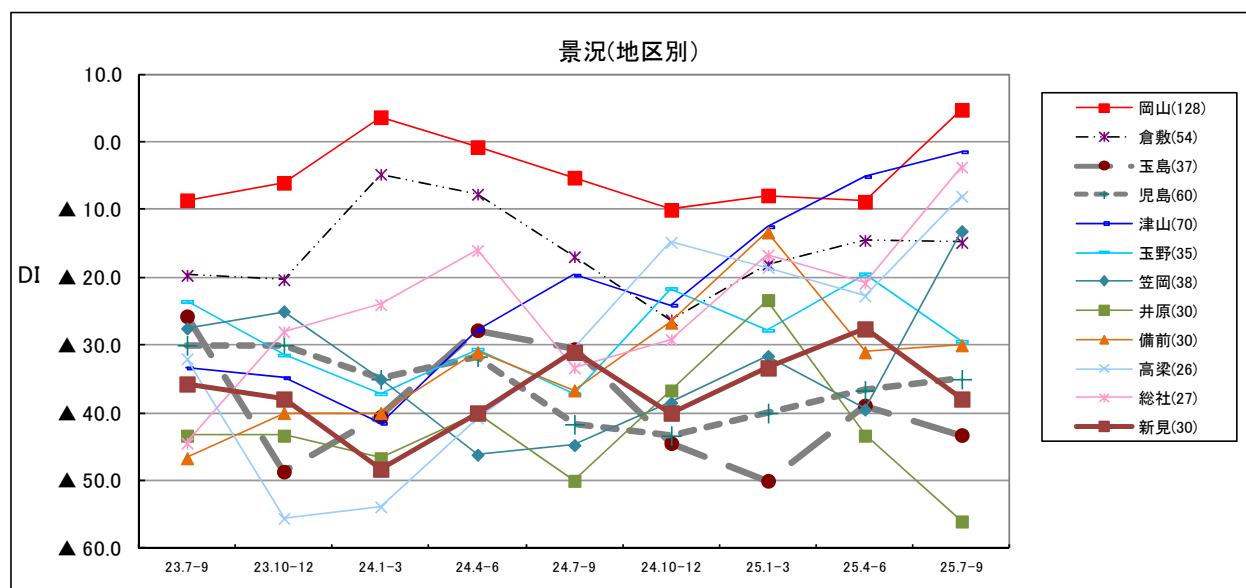
景況		23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
<b>製造業総合</b>	<b>197</b>	▲ 16.6	▲ 21.5	▲ 17.9	▲ 17.5	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 22.7	▲ 23.6	▲ 17.9
食料品	29	▲ 16.1	▲ 25.8	▲ 19.4	▲ 18.4	▲ 22.6	▲ 40.0	▲ 34.4	▲ 28.6	▲ 20.7
繊維関連	36	▲ 11.1	▲ 14.3	▲ 14.7	▲ 20.0	▲ 25.7	▲ 31.4	▲ 23.5	▲ 26.5	▲ 22.2
紙・印刷・出版	21	▲ 40.9	▲ 40.9	▲ 27.3	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 31.6	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 40.0
機械金属	32	6.3	▲ 19.4	3.1	▲ 11.4	▲ 16.1	0.0	0.0	▲ 6.1	▲ 3.1
電気・精密機械	13	7.7	▲ 14.3	▲ 35.7	▲ 41.7	▲ 21.4	▲ 42.9	▲ 7.7	0.0	▲ 15.4
鉱業・窯業・土石	10	▲ 27.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 18.2	▲ 33.3	▲ 18.2	0.0	0.0
輸送用機械器具	17	▲ 50.0	▲ 35.7	▲ 50.0	▲ 38.5	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ 60.0	▲ 29.4
その他	39	▲ 20.6	▲ 6.3	▲ 8.1	0.0	▲ 11.1	6.1	▲ 25.6	▲ 28.2	▲ 12.8



## <参考>地区別

岡山ではマイナスからプラスへ転換、児島、津山、笠岡、備前、高梁、総社ではマイナス幅が縮小した。しかし、倉敷、玉島、玉野、井原、新見ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
岡山(128)	▲ 8.6	▲ 6.0	3.7	▲ 0.7	▲ 5.3	▲ 10.0	▲ 7.9	▲ 8.8	<b>4.8</b>
倉敷(54)	▲ 19.7	▲ 20.3	▲ 4.8	▲ 7.7	▲ 16.9	▲ 26.2	▲ 18.0	▲ 14.5	<b>▲ 14.8</b>
玉島(37)	▲ 25.7	▲ 48.6	▲ 40.5	▲ 27.8	▲ 30.6	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 38.9	<b>▲ 43.2</b>
児島(60)	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 35.0	▲ 31.7	▲ 41.7	▲ 43.3	▲ 40.0	▲ 36.7	<b>▲ 35.0</b>
津山(70)	▲ 33.3	▲ 34.8	▲ 41.5	▲ 27.8	▲ 19.6	▲ 24.1	▲ 12.5	▲ 5.1	<b>▲ 1.4</b>
玉野(35)	▲ 23.5	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 30.6	▲ 37.1	▲ 21.6	▲ 27.8	▲ 19.4	<b>▲ 29.4</b>
笠岡(38)	▲ 27.5	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 46.2	▲ 44.7	▲ 38.5	▲ 31.6	▲ 39.5	<b>▲ 13.2</b>
井原(30)	▲ 43.3	▲ 43.3	▲ 46.7	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 43.3	<b>▲ 56.0</b>
備前(30)	▲ 46.7	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 31.0	▲ 36.7	▲ 26.7	▲ 13.3	▲ 31.0	<b>▲ 30.0</b>
高梁(26)	▲ 32.0	▲ 55.6	▲ 53.8	▲ 40.7	▲ 30.4	▲ 14.8	▲ 18.5	▲ 22.7	<b>▲ 8.0</b>
総社(27)	▲ 44.4	▲ 28.0	▲ 24.0	▲ 16.0	▲ 33.3	▲ 29.2	▲ 16.7	▲ 20.8	<b>▲ 3.7</b>
新見(30)	▲ 35.7	▲ 37.9	▲ 48.3	▲ 40.0	▲ 31.0	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 27.6	<b>▲ 37.9</b>



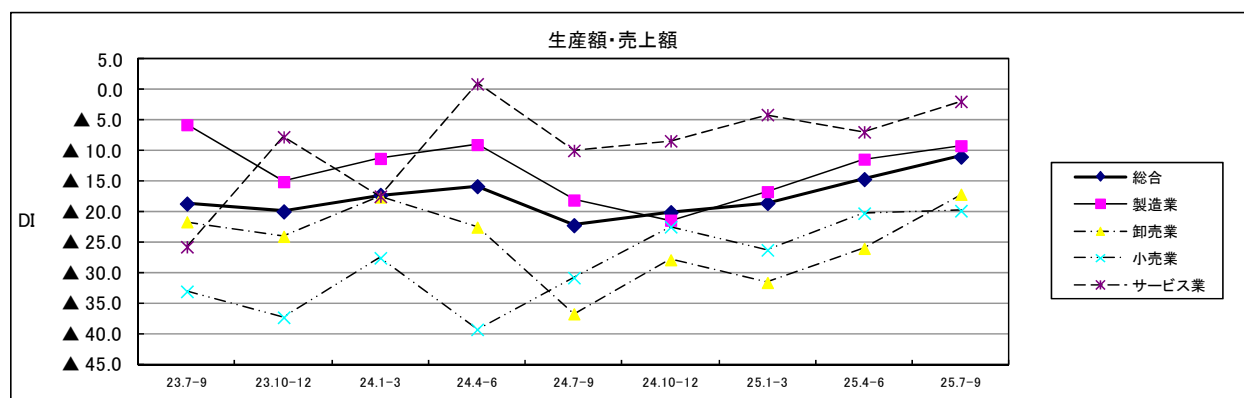
## 2. 生産額・売上額

### (1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲10.9と4～6月期に比べ3.7ポイントマイナス幅が縮小した。  
業種別では、全業種でマイナス幅が縮小した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合D Iは1.1（前回▲9.4）となり、マイナスからプラスへ転換する見通し。

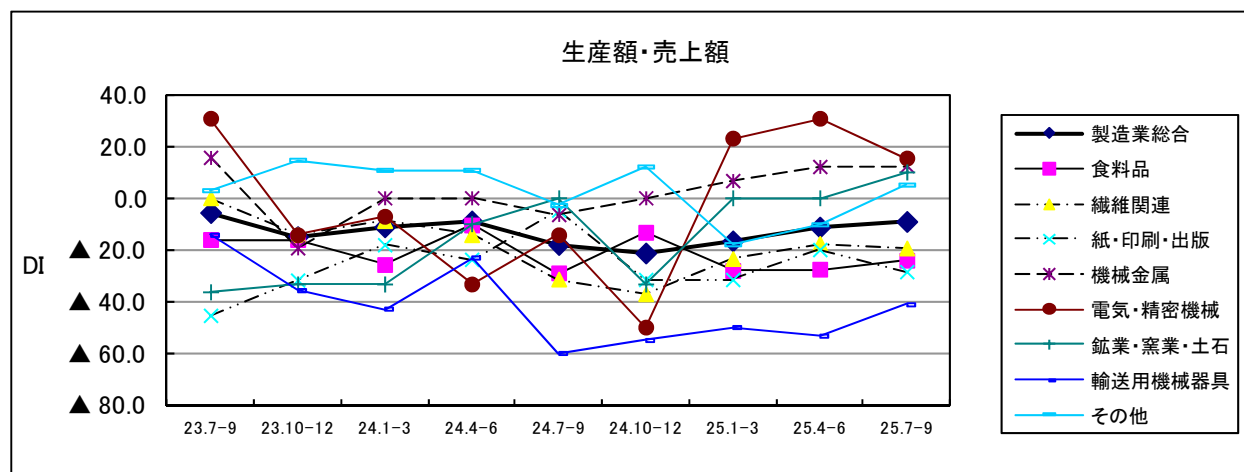
生産額・売上額	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	▲18.6	▲19.9	▲17.2	▲15.8	▲22.2	▲20.0	▲18.5	▲14.6	▲10.9
製造業	▲5.7	▲15.0	▲11.2	▲9.0	▲18.0	▲21.4	▲16.7	▲11.3	▲9.1
卸売業	▲21.6	▲24.0	▲17.6	▲22.5	▲36.7	▲27.8	▲31.6	▲26.0	▲17.1
小売業	▲33.0	▲37.3	▲27.5	▲39.3	▲30.8	▲22.4	▲26.2	▲20.2	▲19.8
サービス業	▲25.7	▲7.7	▲17.4	1.0	▲9.9	▲8.3	▲4.0	▲6.9	▲1.9



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、その他ではマイナスからプラスへ転換、食料品、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、繊維関連、紙・印刷・出版でマイナス幅を拡大させた。

生産額・売上額	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	▲ 5.7	▲ 15.0	▲ 11.2	▲ 9.0	▲ 18.0	▲ 21.4	▲ 16.7	▲ 11.3	▲ 9.1
食料品	▲ 16.1	▲ 16.1	▲ 25.8	▲ 10.5	▲ 29.0	▲ 13.3	▲ 28.1	▲ 27.6	▲ 24.1
繊維関連	0.0	▲ 14.3	▲ 8.8	▲ 14.3	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 19.4
紙・印刷・出版	▲ 45.5	▲ 31.8	▲ 18.2	▲ 23.8	▲ 4.8	▲ 31.6	▲ 31.6	▲ 20.0	▲ 28.6
機械金属	15.6	▲ 19.4	0.0	0.0	▲ 6.5	0.0	6.7	12.1	12.5
電気・精密機械	30.8	▲ 14.3	▲ 7.1	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 50.0	23.1	30.8	15.4
鉱業・窯業・土石	▲ 36.4	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 10.0	0.0	▲ 33.3	0.0	0.0	10.0
輸送用機械器具	▲ 14.3	▲ 35.7	▲ 42.9	▲ 23.1	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 41.2
その他	2.9	14.7	10.8	10.8	▲ 2.8	12.1	▲ 17.9	▲ 10.3	5.1



### 3. 受注額

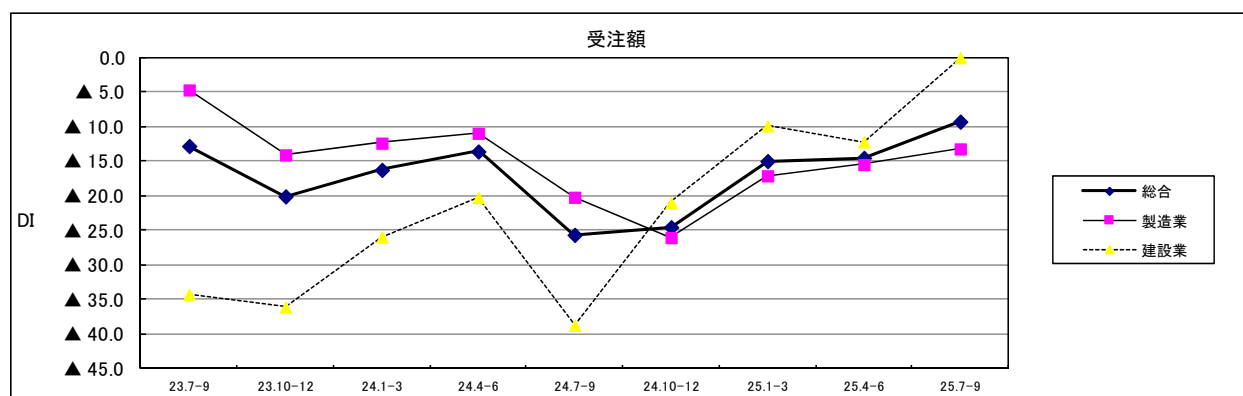
#### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲9.3と4～6月期に比べ5.2ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でマイナス幅が縮小した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは2.5（前回▲6.2）となり、マイナスからプラスへ転換する見通し。

受注額	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	▲ 12.8	▲ 20.1	▲ 16.2	▲ 13.6	▲ 25.6	▲ 24.5	▲ 15.0	▲ 14.5	▲ 9.3
製造業	▲ 4.7	▲ 14.1	▲ 12.4	▲ 10.9	▲ 20.2	▲ 26.0	▲ 17.1	▲ 15.5	▲ 13.2
建設業	▲ 34.2	▲ 36.1	▲ 26.0	▲ 20.3	▲ 38.8	▲ 21.0	▲ 9.9	▲ 12.2	0.0

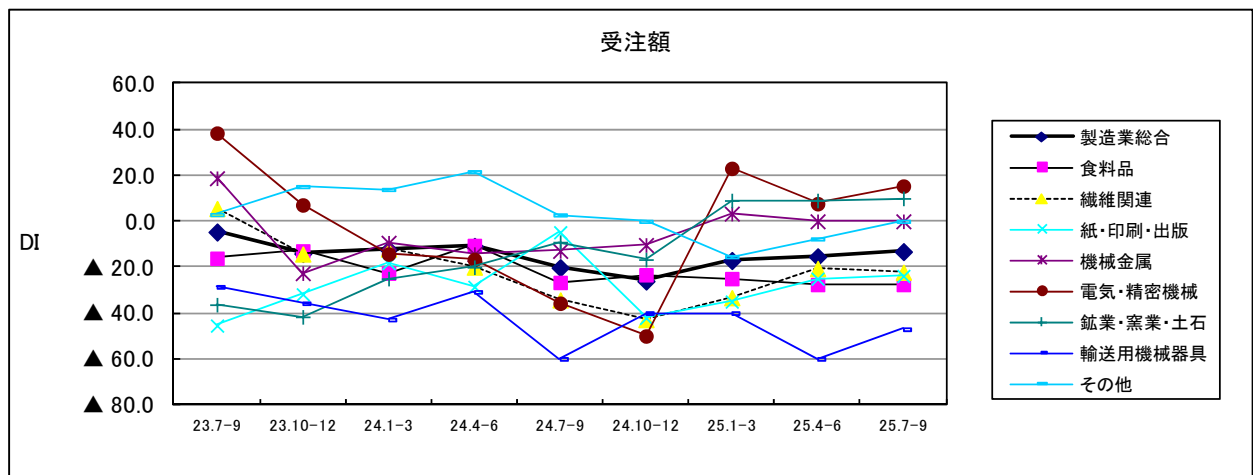




## (2) 製造業の内訳

電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではプラス幅が拡大、その他ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小、機械金属ではプラスマイナスゼロで横ばい、食料品ではマイナスで横ばいであった。しかし、繊維関連ではマイナス幅を拡大させた。

受注額	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	▲ 4.7	▲ 14.1	▲ 12.4	▲ 10.9	▲ 20.2	▲ 26.0	▲ 17.1	▲ 15.5	▲ 13.2
食料品	▲ 16.1	▲ 12.9	▲ 22.6	▲ 10.5	▲ 26.7	▲ 23.3	▲ 25.0	▲ 27.6	▲ 27.6
繊維関連	5.6	▲ 14.3	▲ 12.1	▲ 20.0	▲ 34.3	▲ 42.9	▲ 33.3	▲ 20.6	▲ 22.2
紙・印刷・出版	▲ 45.5	▲ 31.8	▲ 18.2	▲ 28.6	▲ 4.8	▲ 42.1	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 23.8
機械金属	18.8	▲ 22.6	▲ 9.4	▲ 14.3	▲ 12.9	▲ 10.3	3.3	0.0	0.0
電気・精密機械	38.5	7.1	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 35.7	▲ 50.0	23.1	7.7	15.4
鉱業・窯業・土石	▲ 36.4	▲ 41.7	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 9.1	▲ 16.7	9.1	9.1	10.0
輸送用機械器具	▲ 28.6	▲ 35.7	▲ 42.9	▲ 30.8	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 47.1
その他	2.9	15.2	13.9	21.6	2.8	0.0	▲ 15.4	▲ 7.7	0.0



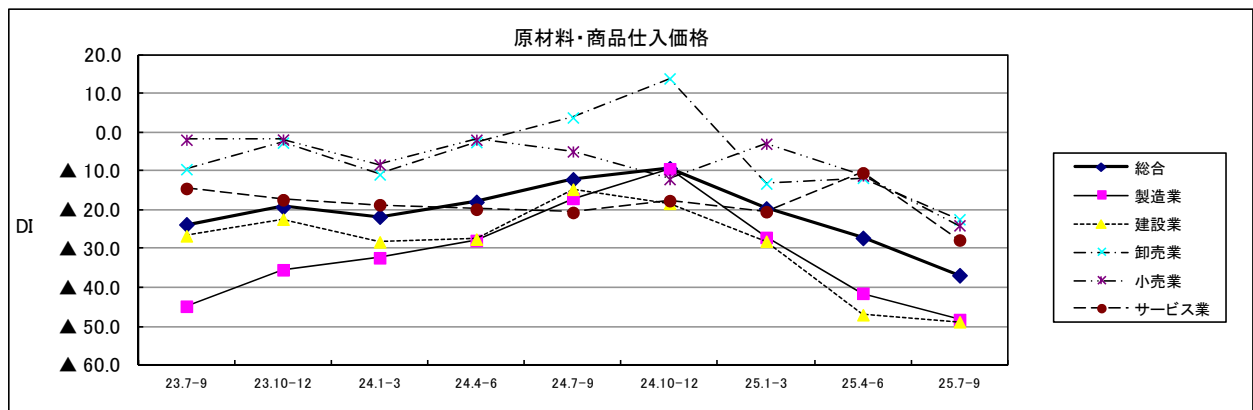
## 4. 原材料・商品仕入価格

### (1) 全体

総合D I（下降－上昇）は▲36.8と4～6月期に比べ9.6ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、すべての業種でマイナス幅が拡大した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲32.5（前回▲33.0）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

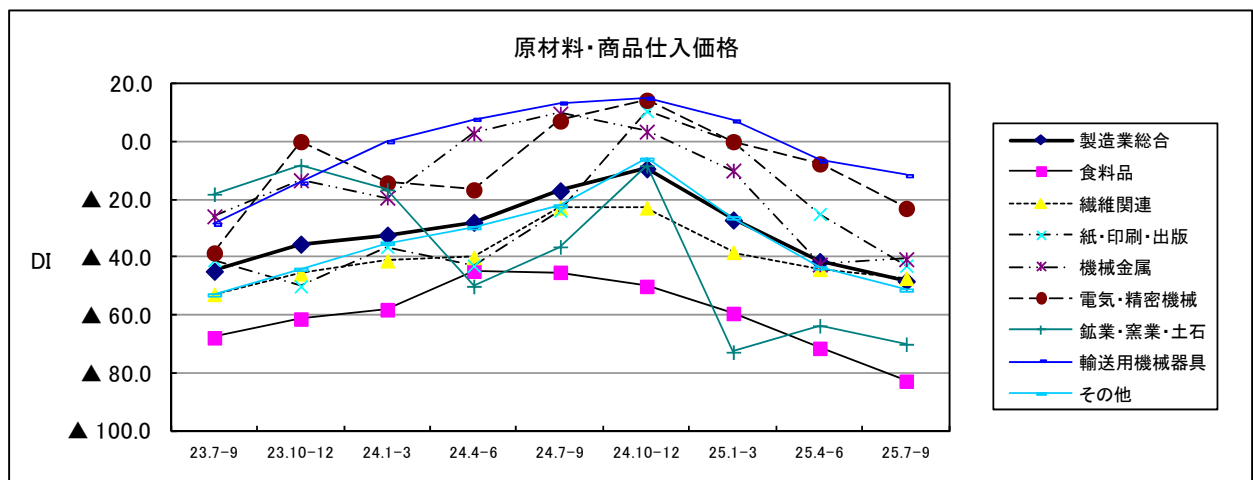
原材料・商品仕入価格	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	▲23.7	▲19.2	▲21.7	▲17.9	▲12.1	▲9.2	▲19.6	▲27.2	▲36.8
製造業	▲44.8	▲35.4	▲32.3	▲27.9	▲17.0	▲9.4	▲27.1	▲41.5	▲48.2
建設業	▲26.7	▲22.4	▲28.2	▲27.5	▲14.6	▲18.3	▲28.0	▲47.0	▲48.8
卸売業	▲9.5	▲2.6	▲10.8	▲2.5	3.8	13.9	▲13.2	▲11.7	▲22.4
小売業	▲1.9	▲1.8	▲8.3	▲1.9	▲4.9	▲12.0	▲2.9	▲11.1	▲24.0
サービス業	▲14.4	▲17.3	▲18.6	▲19.8	▲20.6	▲17.6	▲20.4	▲10.4	▲27.7



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を拡大させた。

原材料・商品仕入価格	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
<b>製造業総合</b>	▲ 44.8	▲ 35.4	▲ 32.3	▲ 27.9	▲ 17.0	▲ 9.4	▲ 27.1	▲ 41.5	▲ <b>48.2</b>
食料品	▲ 67.7	▲ 61.3	▲ 58.1	▲ 44.7	▲ 45.2	▲ 50.0	▲ 59.4	▲ 71.4	▲ <b>82.8</b>
繊維関連	▲ 52.8	▲ 45.7	▲ 41.2	▲ 40.0	▲ 22.9	▲ 22.9	▲ 38.2	▲ 44.1	▲ <b>47.2</b>
紙・印刷・出版	▲ 40.9	▲ 50.0	▲ 36.4	▲ 42.9	▲ 23.8	10.5	0.0	▲ 25.0	▲ <b>42.9</b>
機械金属	▲ 25.8	▲ 13.3	▲ 19.4	2.9	9.7	3.4	▲ 10.0	▲ 42.4	▲ <b>40.6</b>
電気・精密機械	▲ 38.5	0.0	▲ 14.3	▲ 16.7	7.1	14.3	0.0	▲ 7.7	▲ <b>23.1</b>
鉱業・窯業・土石	▲ 18.2	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 50.0	▲ 36.4	▲ 8.3	▲ 72.7	▲ 63.6	▲ <b>70.0</b>
輸送用機械器具	▲ 28.6	▲ 14.3	0.0	7.7	13.3	15.0	7.1	▲ 6.7	▲ <b>11.8</b>
その他	▲ 52.9	▲ 44.1	▲ 35.1	▲ 29.7	▲ 22.2	▲ 6.1	▲ 26.3	▲ 43.6	▲ <b>51.3</b>



## 5. 製品・商品販売価格

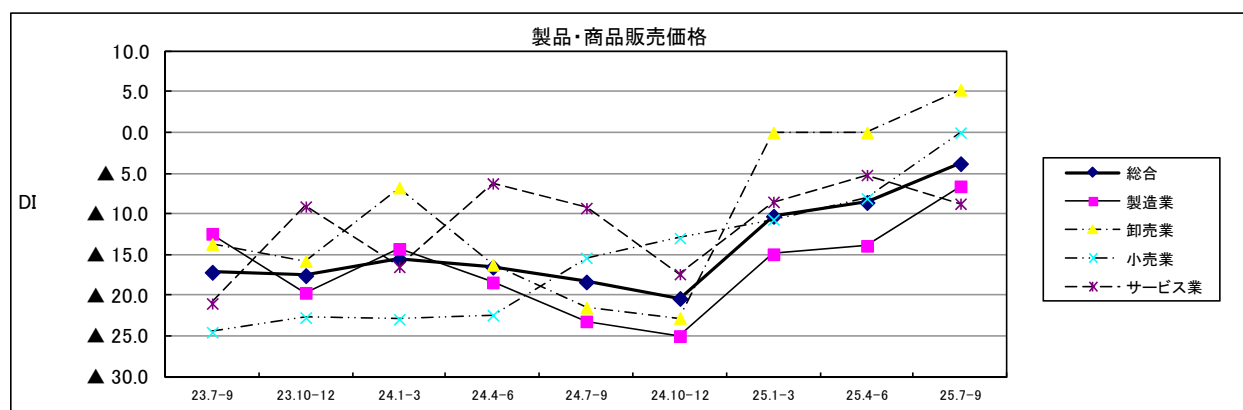
### (1) 全体

総合D I（上昇ー下降）は▲3.8と4～6月期に比べ4.8ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、卸売業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、小売業ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲0.9（前回▲4.8）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

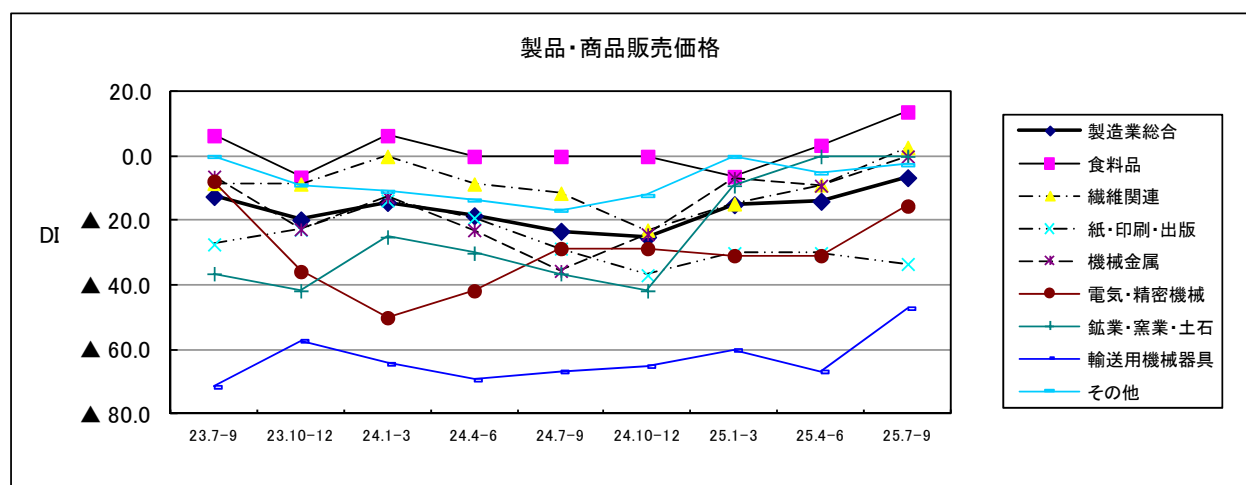
製品・商品販売価格	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	▲17.2	▲17.6	▲15.6	▲16.5	▲18.4	▲20.4	▲10.3	▲8.6	▲3.8
製造業	▲12.4	▲19.7	▲14.3	▲18.4	▲23.2	▲25.0	▲14.9	▲13.9	▲6.6
卸売業	▲13.7	▲15.8	▲6.8	▲16.3	▲21.5	▲22.8	0.0	0.0	5.3
小売業	▲24.5	▲22.7	▲22.9	▲22.4	▲15.4	▲13.0	▲10.7	▲8.1	0.0
サービス業	▲21.0	▲9.1	▲16.5	▲6.3	▲9.3	▲17.4	▲8.5	▲5.2	▲8.7



## (2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、繊維関連ではマイナスからプラスへ転換、機械金属ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、電気・精密機械、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、紙・印刷・出版ではマイナス幅を拡大させた。

製品・商品販売価格	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
<b>製造業総合</b>	▲ 12.4	▲ 19.7	▲ 14.3	▲ 18.4	▲ 23.2	▲ 25.0	▲ 14.9	▲ 13.9	▲ 6.6
食料品	6.5	▲ 6.5	6.5	0.0	0.0	0.0	▲ 6.3	3.4	13.8
繊維関連	▲ 8.3	▲ 8.6	0.0	▲ 8.6	▲ 11.4	▲ 22.9	▲ 14.7	▲ 8.8	2.8
紙・印刷・出版	▲ 27.3	▲ 22.7	▲ 13.6	▲ 19.0	▲ 28.6	▲ 36.8	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 33.3
機械金属	▲ 6.3	▲ 22.6	▲ 12.5	▲ 22.9	▲ 35.5	▲ 24.1	▲ 6.7	▲ 9.1	0.0
電気・精密機械	▲ 7.7	▲ 35.7	▲ 50.0	▲ 41.7	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 30.8	▲ 30.8	▲ 15.4
鉱業・窯業・土石	▲ 36.4	▲ 41.7	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 36.4	▲ 41.7	▲ 9.1	0.0	0.0
輸送用機械器具	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 64.3	▲ 69.2	▲ 66.7	▲ 65.0	▲ 60.0	▲ 66.7	▲ 47.1
その他	0.0	▲ 8.8	▲ 10.8	▲ 13.5	▲ 16.7	▲ 12.1	0.0	▲ 5.1	▲ 2.6



## 6. 製品在庫・商品在庫

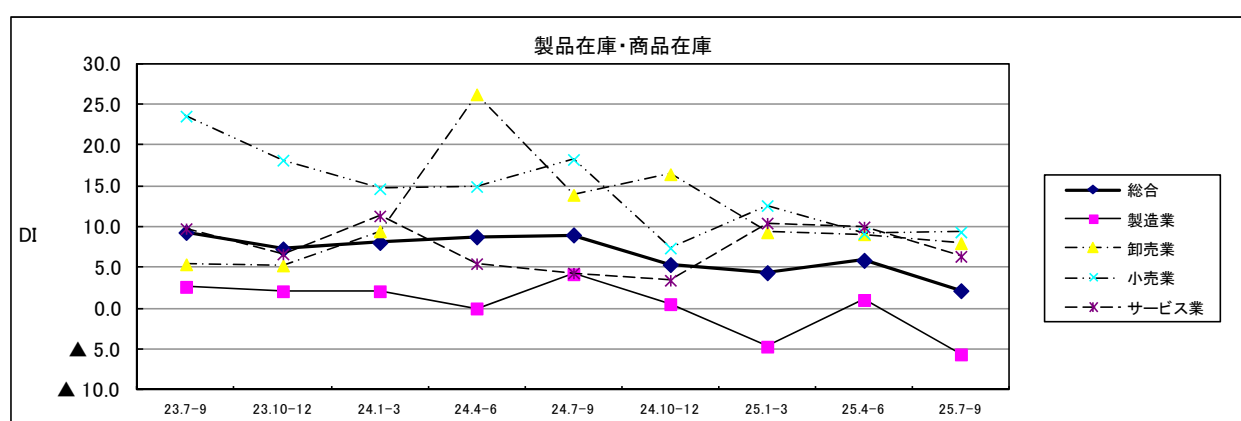
### (1) 全体

総合D I（減少→増加）は2. 2と4～6月期に比べ3. 7ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、小売業でプラス幅が拡大したが、卸売業、サービス業でプラス幅が縮小、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合D Iは0. 9（前回4. 8）となり、プラス幅が縮小する見通し。

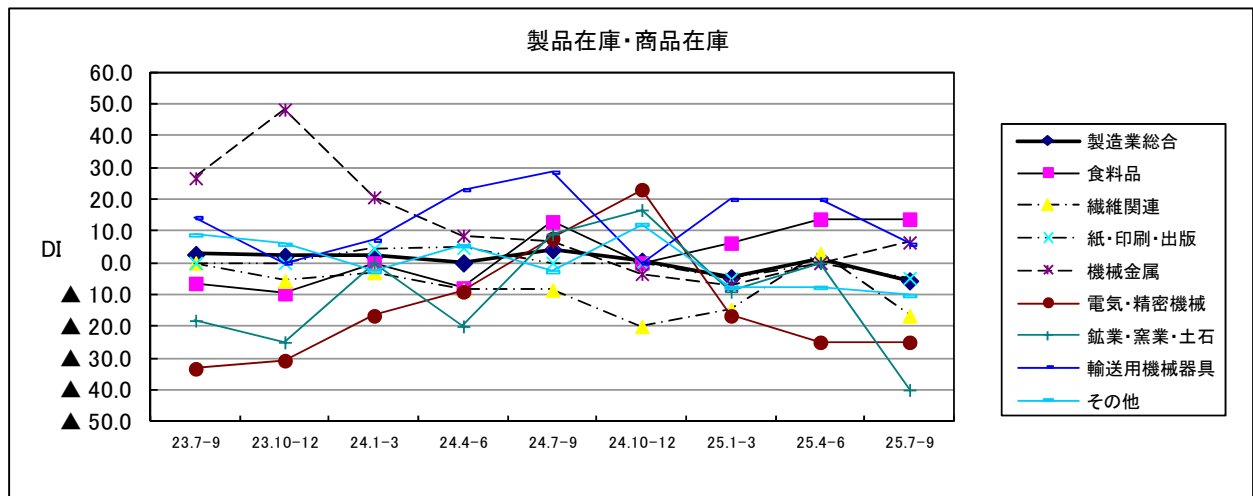
製品在庫・商品在庫	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	9.3	7.3	8.1	8.8	9.0	5.4	4.4	5.9	2.2
製造業	2.6	2.1	2.1	0.0	4.2	0.5	▲ 4.7	1.0	▲ 5.6
卸売業	5.4	5.3	9.5	26.3	13.9	16.5	9.3	9.1	8.0
小売業	23.6	18.2	14.7	15.0	18.3	7.4	12.6	9.2	9.4
サービス業	9.8	6.7	11.3	5.5	4.3	3.4	10.5	10.0	6.4



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、食料品ではプラスで横ばい、電気・精密機械ではマイナスで横ばいであった。しかし、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小、繊維関連ではプラスからマイナスへ転換、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、その他ではマイナス幅が拡大した。

製品在庫・商品在庫	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
<b>製造業総合</b>	2.6	2.1	2.1	0.0	4.2	0.5	▲ 4.7	1.0	▲ 5.6
食料品	▲ 6.5	▲ 9.7	0.0	▲ 7.9	12.9	0.0	6.3	13.8	13.8
繊維関連	0.0	▲ 5.7	▲ 2.9	▲ 8.6	▲ 8.6	▲ 20.0	▲ 14.7	2.9	▲ 16.7
紙・印刷・出版	0.0	0.0	4.5	4.8	0.0	0.0	▲ 5.0	0.0	▲ 4.8
機械金属	26.7	48.3	20.7	8.6	6.7	▲ 3.4	▲ 6.9	0.0	6.5
電気・精密機械	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 16.7	▲ 9.1	7.7	23.1	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 25.0
鉱業・窯業・土石	▲ 18.2	▲ 25.0	0.0	▲ 20.0	9.1	16.7	▲ 9.1	0.0	▲ 40.0
輸送用機械器具	14.3	0.0	7.1	23.1	28.6	0.0	20.0	20.0	5.9
その他	8.8	5.9	▲ 2.7	5.4	▲ 2.8	12.1	▲ 7.7	▲ 7.7	▲ 10.3



## 7. 資金繰り

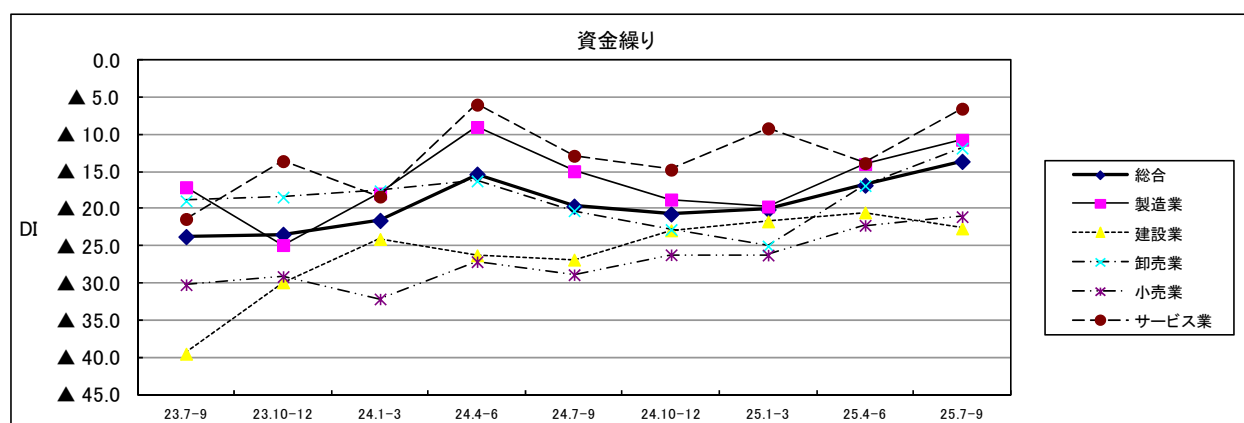
### (1) 全体

総合D I（好転→悪化）は▲13.6と4～6月期に比べ3.2ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、建設業でマイナス幅が拡大した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲13.5（前回▲17.4）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

資金繰り	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	▲23.7	▲23.4	▲21.6	▲15.3	▲19.6	▲20.7	▲20.1	▲16.8	▲13.6
製造業	▲17.1	▲24.9	▲17.9	▲9.0	▲14.9	▲18.8	▲19.7	▲14.0	▲10.7
建設業	▲39.5	▲29.9	▲24.1	▲26.3	▲26.8	▲22.9	▲21.7	▲20.5	▲22.6
卸売業	▲18.9	▲18.4	▲17.6	▲16.3	▲20.3	▲22.8	▲25.0	▲16.9	▲11.8
小売業	▲30.2	▲29.1	▲32.1	▲27.1	▲28.8	▲26.2	▲26.2	▲22.2	▲21.1
サービス業	▲21.4	▲13.6	▲18.3	▲6.0	▲12.9	▲14.7	▲9.2	▲13.9	▲6.5

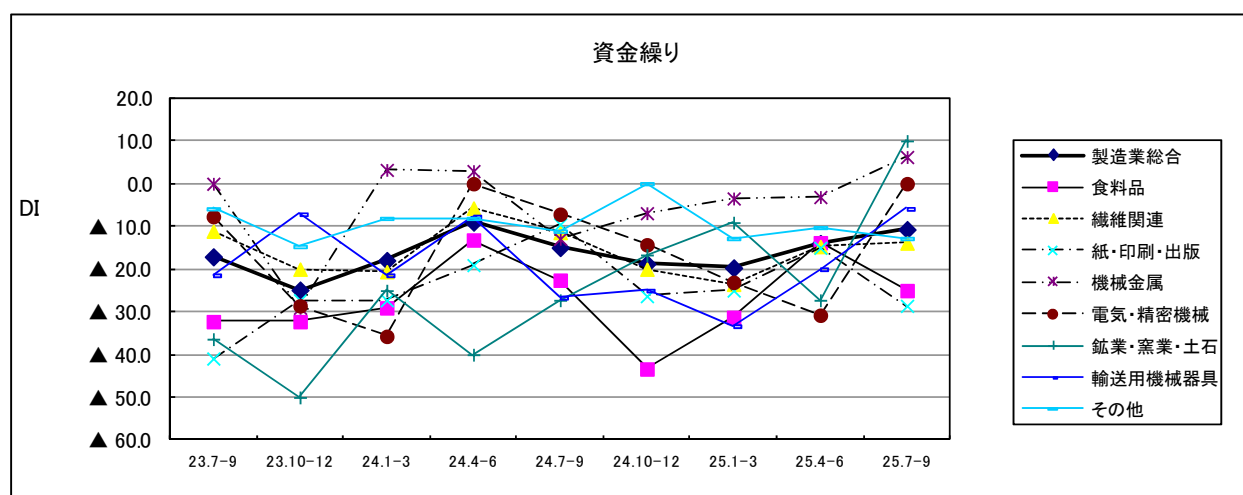




## (2) 製造業の内訳

機械金属、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小した。しかし、食料品、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅を拡大させた。

資金繰り	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	▲ 17.1	▲ 24.9	▲ 17.9	▲ 9.0	▲ 14.9	▲ 18.8	▲ 19.7	▲ 14.0	▲ 10.7
食料品	▲ 32.3	▲ 32.3	▲ 29.0	▲ 13.2	▲ 22.6	▲ 43.3	▲ 31.3	▲ 13.8	▲ 25.0
繊維関連	▲ 11.1	▲ 20.0	▲ 20.6	▲ 5.7	▲ 11.4	▲ 20.0	▲ 23.5	▲ 14.7	▲ 13.9
紙・印刷・出版	▲ 40.9	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 19.0	▲ 9.5	▲ 26.3	▲ 25.0	▲ 15.0	▲ 28.6
機械金属	0.0	▲ 29.0	3.2	2.9	▲ 12.9	▲ 6.9	▲ 3.4	▲ 3.1	6.3
電気・精密機械	▲ 7.7	▲ 28.6	▲ 35.7	0.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 23.1	▲ 30.8	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 36.4	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 27.3	▲ 16.7	▲ 9.1	▲ 27.3	10.0
輸送用機械器具	▲ 21.4	▲ 7.1	▲ 21.4	▲ 7.7	▲ 26.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 5.9
その他	▲ 5.9	▲ 14.7	▲ 8.1	▲ 8.1	▲ 11.1	0.0	▲ 12.8	▲ 10.3	▲ 12.8



## 8. 採算（収益）

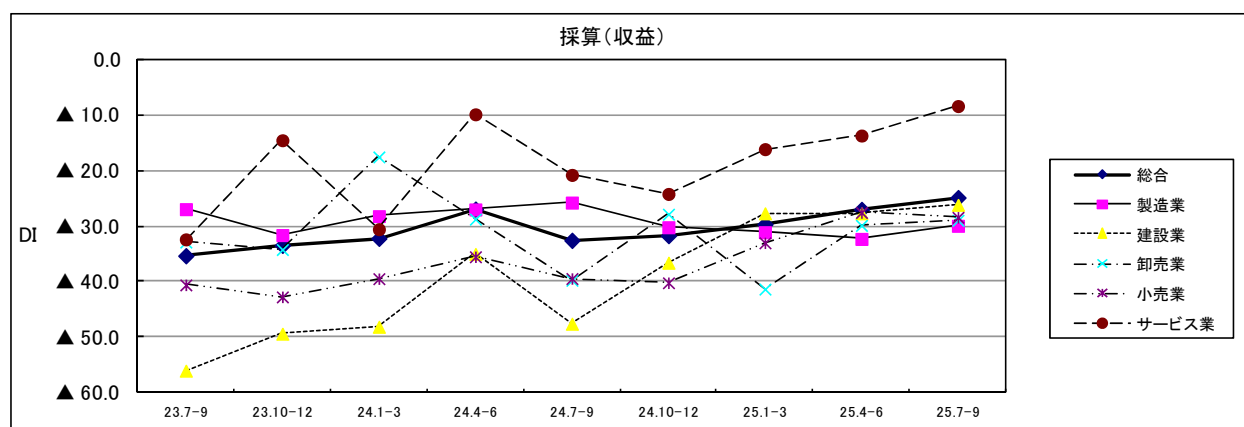
### (1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲24.9と4～6月期に比べ2.1ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、小売業でマイナス幅が拡大した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲19.9（前回▲24.6）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

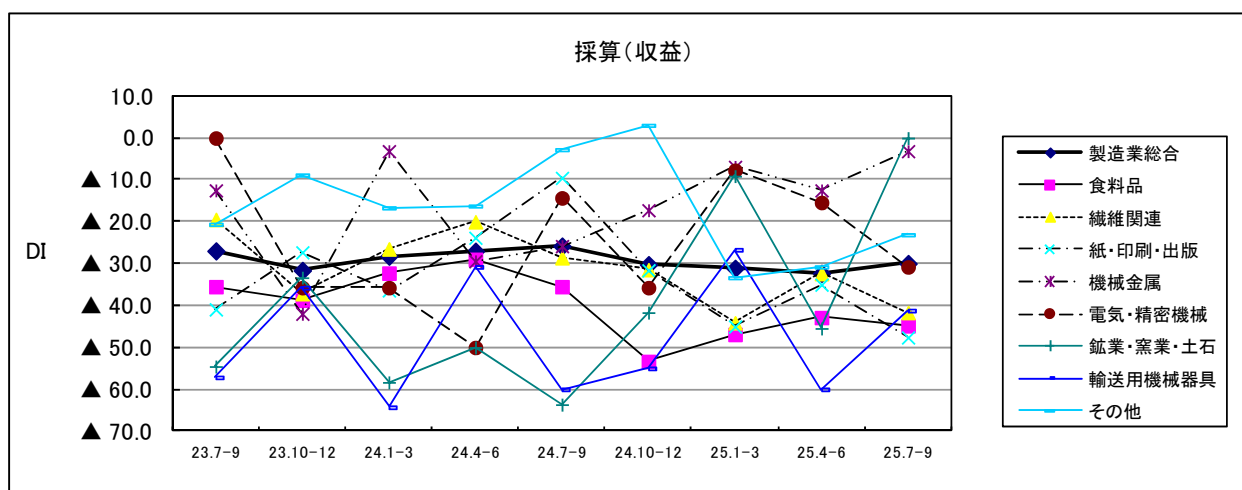
採算(収益)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	▲ 35.3	▲ 33.5	▲ 32.2	▲ 26.9	▲ 32.6	▲ 31.7	▲ 29.7	▲ 27.0	▲ 24.9
製造業	▲ 26.9	▲ 31.6	▲ 28.2	▲ 27.0	▲ 25.8	▲ 30.2	▲ 31.1	▲ 32.3	▲ 29.9
建設業	▲ 56.0	▲ 49.4	▲ 48.1	▲ 35.0	▲ 47.6	▲ 36.6	▲ 27.7	▲ 27.7	▲ 26.2
卸売業	▲ 32.9	▲ 34.2	▲ 17.6	▲ 28.8	▲ 39.7	▲ 27.8	▲ 41.3	▲ 29.9	▲ 28.9
小売業	▲ 40.6	▲ 42.7	▲ 39.4	▲ 35.5	▲ 39.4	▲ 40.2	▲ 33.0	▲ 27.6	▲ 28.4
サービス業	▲ 32.4	▲ 14.6	▲ 30.6	▲ 9.9	▲ 20.8	▲ 24.2	▲ 16.2	▲ 13.7	▲ 8.4



## (2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を縮小した。しかし、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、電気・精密機械ではマイナス幅を拡大させた。

採算(収益)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
製造業総合	▲ 26.9	▲ 31.6	▲ 28.2	▲ 27.0	▲ 25.8	▲ 30.2	▲ 31.1	▲ 32.3	▲ 29.9
食料品	▲ 35.5	▲ 38.7	▲ 32.3	▲ 28.9	▲ 35.5	▲ 53.3	▲ 46.9	▲ 42.9	▲ 44.8
繊維関連	▲ 19.4	▲ 37.1	▲ 26.5	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 31.4	▲ 44.1	▲ 32.4	▲ 41.7
紙・印刷・出版	▲ 40.9	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 23.8	▲ 9.5	▲ 31.6	▲ 45.0	▲ 35.0	▲ 47.6
機械金属	▲ 12.5	▲ 41.9	▲ 3.1	▲ 29.4	▲ 25.8	▲ 17.2	▲ 6.9	▲ 12.5	▲ 3.1
電気・精密機械	0.0	▲ 35.7	▲ 35.7	▲ 50.0	▲ 14.3	▲ 35.7	▲ 7.7	▲ 15.4	▲ 30.8
鉱業・窯業・土石	▲ 54.5	▲ 33.3	▲ 58.3	▲ 50.0	▲ 63.6	▲ 41.7	▲ 9.1	▲ 45.5	0.0
輸送用機械器具	▲ 57.1	▲ 35.7	▲ 64.3	▲ 30.8	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ 60.0	▲ 41.2
その他	▲ 20.6	▲ 8.8	▲ 16.7	▲ 16.2	▲ 2.8	3.0	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 23.1



## 9. 従業員数（常用）

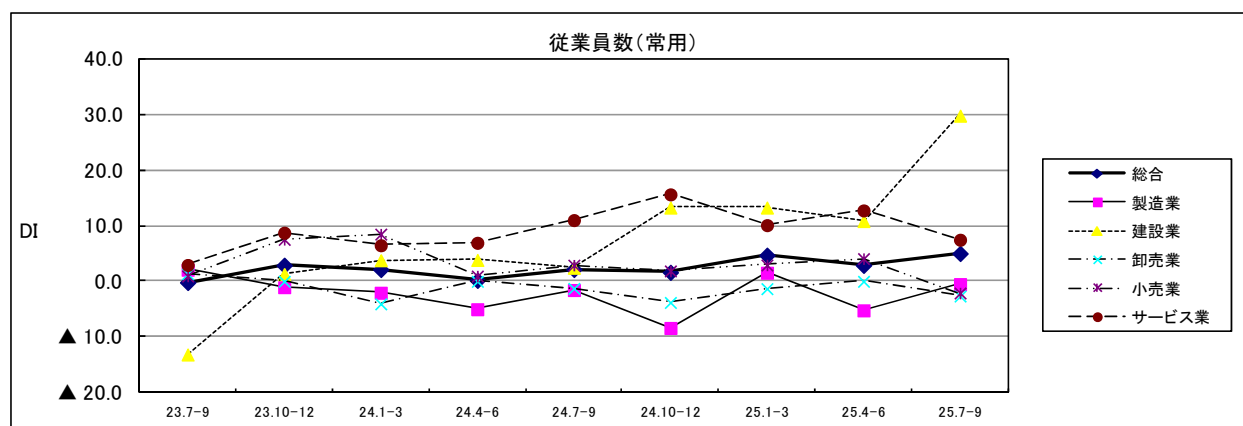
### (1) 全体

総合D I（不足－過剰）は5.0と4～6月期に比べ2.1ポイント増加し、プラス幅が増加した。

業種別では、建設業でプラス幅が拡大、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、サービス業でプラス幅が縮小、小売業でプラスからマイナスへ転換、卸売業でプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合D Iは4.7（前回1.6）となり、プラス幅が拡大する見通し。

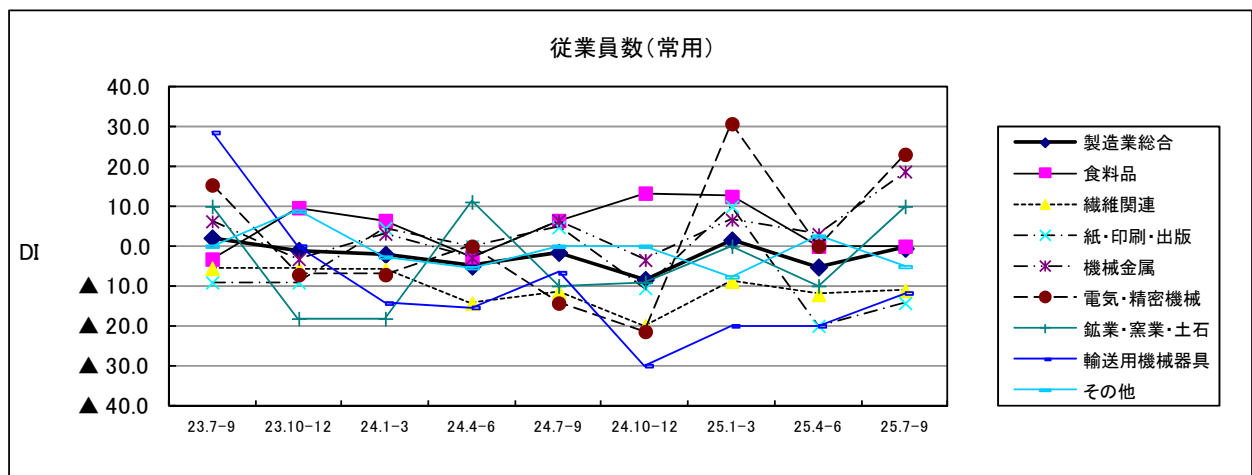
従業員数(常用)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	▲ 0.2	2.9	2.1	0.2	2.2	1.6	4.7	2.9	5.0
製造業	2.1	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 5.0	▲ 1.6	▲ 8.4	1.6	▲ 5.2	▲ 0.5
建設業	▲ 13.2	1.3	3.8	3.8	2.4	13.3	13.3	10.8	29.8
卸売業	1.4	0.0	▲ 4.1	0.0	▲ 1.3	▲ 3.8	▲ 1.3	0.0	▲ 2.6
小売業	1.0	7.5	8.5	0.9	2.9	1.9	2.9	4.1	▲ 2.1
サービス業	2.9	8.7	6.5	6.9	11.0	15.6	10.1	12.7	7.5



## (2) 製造業の内訳

機械金属ではプラス幅が拡大、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小、食料品ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、その他ではプラスからマイナスへ転換した。

従業員数(常用)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
<b>製造業総合</b>	2.1	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 5.0	▲ 1.6	▲ 8.4	1.6	▲ 5.2	▲ 0.5
食料品	▲ 3.2	9.7	6.5	▲ 2.6	6.5	13.3	12.5	0.0	<b>0.0</b>
繊維関連	▲ 5.6	▲ 5.7	▲ 5.9	▲ 14.3	▲ 11.4	▲ 20.0	▲ 8.8	▲ 12.1	▲ 11.1
紙・印刷・出版	▲ 9.1	▲ 9.1	4.5	0.0	4.8	▲ 10.5	10.0	▲ 20.0	▲ 14.3
機械金属	6.3	▲ 3.2	3.1	▲ 2.9	6.5	▲ 3.4	6.7	3.0	<b>18.8</b>
電気・精密機械	15.4	▲ 7.1	▲ 7.1	0.0	▲ 14.3	▲ 21.4	30.8	0.0	<b>23.1</b>
鉱業・窯業・土石	10.0	▲ 18.2	▲ 18.2	11.1	▲ 10.0	▲ 9.1	0.0	▲ 10.0	<b>10.0</b>
輸送用機械器具	28.6	0.0	▲ 14.3	▲ 15.4	▲ 6.7	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 11.8
その他	0.0	8.8	▲ 2.7	▲ 5.4	0.0	0.0	▲ 7.7	2.6	▲ 5.1



## 10. 従業員数（臨時）

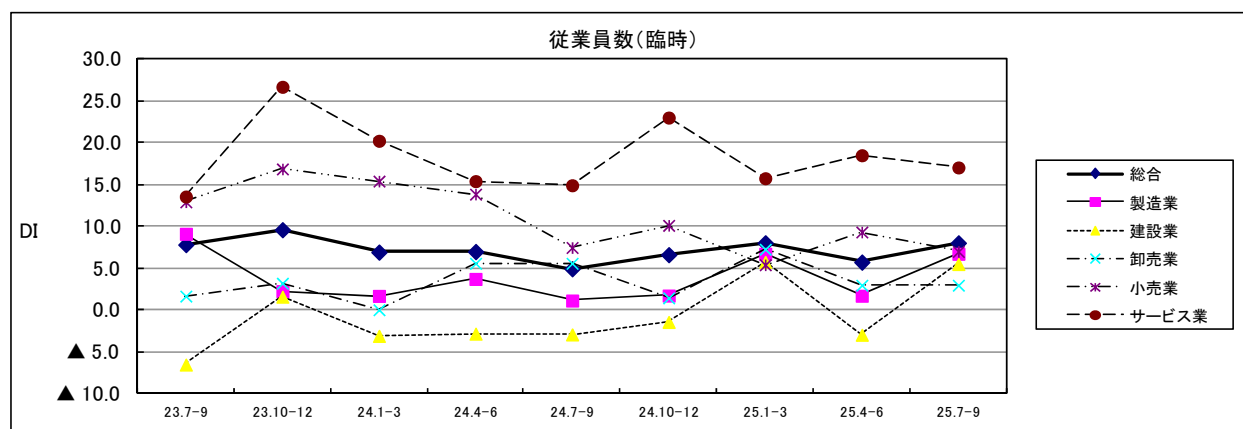
### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は8.0と4～6月期に比べ2.3ポイント増加し、プラス幅が拡大した。

業種別では、製造業でプラス幅が拡大、建設業でマイナスからプラスへ転換、卸売業でプラスで横ばいであった。しかし、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

平成25年10～12月期の先行き見通し総合DIは6.4（前回4.3）となり、プラス幅が拡大する見通し。

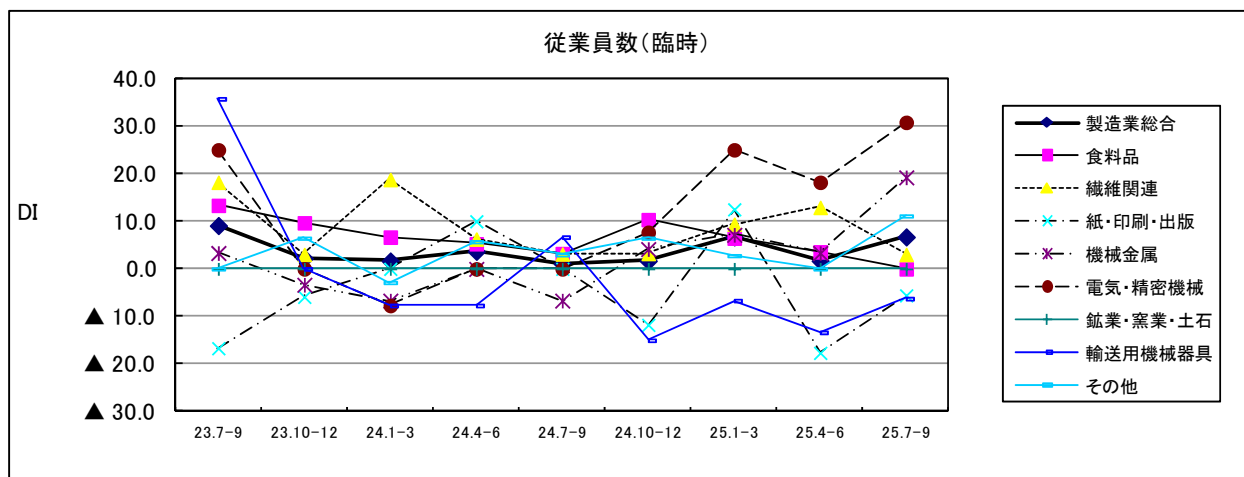
従業員数(臨時)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
総合	7.8	9.6	6.9	7.0	4.9	6.6	8.0	5.7	<b>8.0</b>
製造業	9.1	2.2	1.7	3.7	1.1	1.7	6.7	1.7	<b>6.7</b>
建設業	▲ 6.6	1.6	▲ 3.1	▲ 2.9	▲ 2.9	▲ 1.4	5.7	▲ 3.0	<b>5.5</b>
卸売業	1.6	3.2	0.0	5.6	5.6	1.4	7.2	2.9	<b>2.9</b>
小売業	12.9	16.8	15.4	13.8	7.4	10.1	5.4	9.3	<b>7.0</b>
サービス業	13.5	26.7	20.2	15.4	14.9	23.0	15.7	18.5	<b>17.0</b>



## (2) 製造業の内訳

機械金属、電気・精密機械ではプラス幅を拡大、その他ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、食料品・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナス幅を縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、繊維関連ではプラス幅を縮小、食料品ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

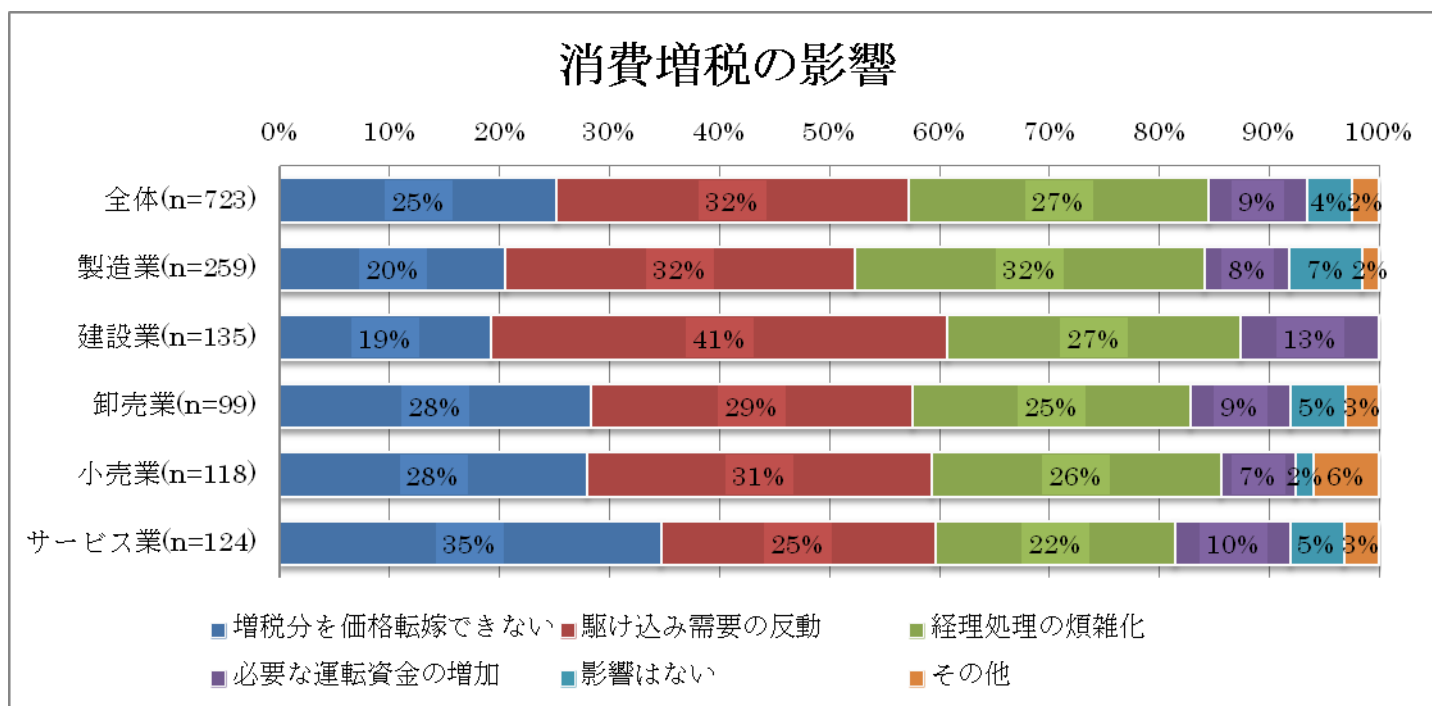
従業員数(臨時)	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6	25.7-9
<b>製造業総合</b>	9.1	2.2	1.7	3.7	1.1	1.7	6.7	1.7	<b>6.7</b>
食料品	13.3	9.7	6.7	5.3	3.2	10.3	6.5	3.6	<b>0.0</b>
繊維関連	18.2	3.0	18.8	6.3	3.1	3.2	9.4	12.9	<b>3.0</b>
紙・印刷・出版	▲ 16.7	▲ 5.9	0.0	10.0	0.0	▲ 11.8	12.5	▲ 17.6	▲ <b>5.6</b>
機械金属	3.3	▲ 3.3	▲ 6.7	0.0	▲ 6.7	4.2	7.1	3.3	<b>19.2</b>
電気・精密機械	25.0	0.0	▲ 7.7	0.0	0.0	7.7	25.0	18.2	<b>30.8</b>
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>0.0</b>
輸送用機械器具	35.7	0.0	▲ 7.7	▲ 7.7	6.7	▲ 15.0	▲ 6.7	▲ 13.3	▲ <b>6.3</b>
その他	0.0	6.5	▲ 2.9	5.7	2.9	6.5	2.8	0.0	<b>11.1</b>



## ◆付帯調査：消費増税の影響について

消費税の税率は来年4月に8%、再来年10月には10%に上がる予定です。  
貴事業所にどのような影響があるとお考えですか。（複数回答可）

1. 増税分を価格転嫁できない
2. 駆け込み需要の反動
3. 経理処理の煩雑化
4. 必要な運転資金の増加
5. 影響はない
6. その他



※複数回答のため、表中にラベル表記されるパーセントは回答項目を選んだ人が回答者の内、何パーセントを占めるかを示している。そのため、各回答項目の比率を合計すると100%を超えることもある。